

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場会社名 株式会社 UEX
 コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押本 俊明
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 勝賀瀬 崇
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 JQ

TEL 03-5460-6500

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	15,922	—	329	—	272	—	222	—
20年3月期第1四半期	20,310	55.7	2,108	366.5	2,081	389.5	1,231	417.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	18.53	—
20年3月期第1四半期	205.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	41,932	11,237	26.7	934.59
20年3月期	43,664	11,250	25.7	935.71

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 11,194百万円 20年3月期 11,208百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	30.00	—	27.50	57.50
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	4.00	—	4.50	8.50

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	32,800	—	570	—	470	—	270	—	22.54
通期	66,000	△8.4	1,410	△68.1	1,180	△71.8	670	△72.8	55.94

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 12,000,000株 20年3月期 12,000,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 22,300株 20年3月期 22,300株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 11,977,700株 20年3月期第1四半期 5,988,860株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後発生する状況によっては予想数値と異なる場合があります。

上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

3. 平成19年10月1日付で、株式1株につき2株の株式分割を行っております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライム住宅ローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱や原油価格・原材料価格の高騰などにより、景気の減速感が強まるなかで推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の業績は、中核であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、販売質量がステンレス鋼の先高感により好調に推移した前年同期と比べ17.0%減少したことに加え、販売単価が前年同期に比べ3.7%下落したことから連結売上高は15,922百万円となりました。利益面では販売単価の下落と仕入価格の上昇により売上総利益率が6.3ポイントも低下したことにより、連結経常利益は272百万円、連結四半期純利益は222百万円となりました。

なお、セグメント別の売上高状況は以下のとおりです。

	ステンレス鋼 その他金属材料 の販売事業	ステンレス鋼 その他金属加工製品 の製造・販売事業	機械装置の製造・販売 及び エンジニアリング事業
21年3月期第1四半期（百万円）	15,412	214	296

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産

①資産

流動資産は、前期末に比べ5.4%減少し、32,390百万円となりました。これは、主として現金及び預金が366百万円、受取手形及び売掛金が98百万円およびたな卸資産が1,368百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、設備投資による有形固定資産の増加などにより、前期末に比べ1.1%増加し、9,543百万円となりました。

この結果、総資産は、前期末に比べ4.0%減少し、41,932百万円となりました。

②負債

流動負債は、前期末に比べ5.6%減少し、27,762百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が2,102百万円および未払法人税等が548百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、長期借入金の減少などにより、前期末に比べ2.5%減少し、2,933百万円となりました。

この結果、負債合計は、前期末に比べ5.3%減少し、30,695百万円となりました。

③純資産

純資産合計は、四半期純利益222百万円を計上しましたが、利益剰余金の配当329百万円の実施などにより、前期末に比べ0.1%減少し、11,237百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期のキャッシュ・フローは、営業活動により851百万円の支出、投資活動により111百万円の支出、財務活動により606百万円の収入となりました。この結果、現金及び現金同等物は換算差額も含め366百万円の減少となり、四半期末残高は2,029百万円となっております。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益398百万円を計上しましたが、仕入債務の減少などによる運転資金の増加および法人税等の支払などにより851百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより111百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などがありましたが、短期借入れによる収入により606百万円の収入となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月20日公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準等の適用

「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を当連結会計年度から適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②リース取引に関する会計基準等の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を当第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料残高又は未経過リース料期末残高相当額(利息相当額を含む)を取得価額として取得したものとしてリース資産の計上する方法によっております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、リース資産が有形固定資産に47,068千円及び、無形固定資産には340千円計上されております。また、損益及びセグメント情報に与える影響は

ありません。

③連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これに伴う、損益及びセグメント情報に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,028,910	2,394,803
受取手形及び売掛金	17,005,389	17,103,794
有価証券	21,028	38,296
商品	11,832,491	13,064,537
製品	42,288	29,317
半製品	—	5,779
原材料	61,604	109,578
仕掛品	294,235	387,028
貯蔵品	37,823	40,411
その他	1,090,750	1,136,239
貸倒引当金	△24,812	△83,160
流動資産合計	32,389,707	34,226,622
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,575,821	5,575,821
その他(純額)	1,682,955	1,579,088
有形固定資産合計	7,258,776	7,154,908
無形固定資産	273,768	298,562
投資その他の資産		
投資有価証券	1,410,679	1,288,514
その他	658,763	758,070
貸倒引当金	△59,211	△62,464
投資その他の資産合計	2,010,231	1,984,121
固定資産合計	9,542,775	9,437,591
資産合計	41,932,482	43,664,213

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,231,846	21,333,457
短期借入金	7,367,030	6,394,522
未払法人税等	13,999	562,240
引当金	175,880	381,031
その他	973,664	733,656
流動負債合計	27,762,419	29,404,906
固定負債		
長期借入金	1,299,787	1,401,689
退職給付引当金	489,428	488,119
その他	1,143,527	1,119,154
固定負債合計	2,932,742	3,008,962
負債合計	30,695,161	32,413,868
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	6,902,548	6,979,547
自己株式	△4,472	△4,472
株主資本合計	9,468,234	9,545,233
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	447,546	373,929
繰延ヘッジ損益	518	△301
土地再評価差額金	1,291,815	1,291,815
為替換算調整勘定	△13,912	△3,056
評価・換算差額等合計	1,725,968	1,662,387
少数株主持分	43,119	42,725
純資産合計	11,237,321	11,250,345
負債純資産合計	41,932,482	43,664,213

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	15,921,678
売上原価	14,139,404
売上総利益	1,782,274
販売費及び一般管理費	
荷造運搬費	223,616
消耗品費	36,543
役員報酬及び給料手当	562,540
賞与引当金繰入額	133,094
退職給付費用	41,271
法定福利費	81,199
減価償却費	71,193
通信費	22,313
家賃賃借料	73,814
その他	207,807
販売費及び一般管理費合計	1,453,390
営業利益	328,884
営業外収益	
受取利息	1,247
受取配当金	10,200
販売手数料収入	12,356
その他	3,028
営業外収益合計	26,831
営業外費用	
支払利息	57,403
手形売却損	19,048
その他	7,552
営業外費用合計	84,003
経常利益	271,712
特別利益	
固定資産売却益	13,981
貸倒引当金戻入額	56,812
賞与引当金戻入額	100
保証債務戻入額	13,157
関係会社整理益	46,326
特別利益合計	130,376
特別損失	
会員権評価損	51
固定資産売却損	60
固定資産除却損	3,626
投資有価証券売却損	21
特別損失合計	3,759
税金等調整前四半期純利益	398,329
法人税、住民税及び事業税	11,145
法人税等調整額	163,604
法人税等合計	174,749
少数株主利益	1,617
四半期純利益	221,963

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月 1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	398,329
減価償却費	82,893
のれん償却額	10,568
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△61,601
賞与引当金の増減額(△は減少)	△200,251
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,309
その他の引当金の増減額(△は減少)	△3,900
受取利息及び受取配当金	△11,448
支払利息及び手形売却損	76,451
持分法による投資損益(△は益)	1,849
投資有価証券売却損益(△は益)	21
有形固定資産売却損益(△は益)	△13,921
有形固定資産除却損	3,626
会員権評価損	51
その他営業外損益(△は益)	△9,681
関係会社整理損益(△は益)	△46,326
売上債権の増減額(△は増加)	△19,750
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,339,934
その他資産・負債の増減額	247,473
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,133,703
未収消費税等の増減額(△は増加)	4,994
未払消費税等の増減額(△は減少)	83,233
小計	△249,847
利息及び配当金の受取額	13,698
利息の支払額	△48,559
手形売却による支払額	△19,048
その他	10,923
法人税等の支払額	△558,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	△851,389
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△20,954
有価証券の売却による収入	38,184
有形固定資産の取得による支出	△144,756
有形固定資産の売却による収入	52,900
投資有価証券の取得による支出	△16,550
投資有価証券の売却による収入	223
連結の範囲の変更に伴う子会社株式 の売却による収入	25,509
貸付けによる支出	△60,000
貸付金の回収による収入	15,121
その他	△235
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,558
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△128,520
配当金の支払額	△259,231
少数株主への配当金の支払額	△1,235
リース債務の返済による支出	△5,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	605,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,527
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△365,893
現金及び現金同等物の期首残高	2,394,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,028,910

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1 四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	ステンレス 鋼その他金 属材料の販 売事業 (千円)	ステンレス 鋼その他金 属加工製品 の製造・販 売事業 (千円)	機械装置の 製造・販売 及びエンジ ニアリング 事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	15,411,506	214,471	295,701	15,921,678	—	15,921,678
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	214,980	5,274	60,295	280,549	(280,549)	—
計	15,626,487	219,745	355,996	16,202,227	(280,549)	15,921,678
営業利益	297,997	3,556	14,392	315,945	12,939	328,884

(注) 1. 事業区分は、商品及び製品の種類・性質及び販売市場の類似性を考慮し、ステンレス鋼その他金属材料の販売事業、ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業、機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業に区分しております。

2. 事業区分及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分	区分に属する主要な商品等の名称
ステンレス鋼その他金属材料の販売事業	ステンレス鋼、その他の鉄鋼製品、超合金、チタン
ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業	ステンレス鋼製ウェザーカバー、ステンレス鋼管製品 ※1
機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業	一般産業用機械装置、鋼管製造用機械、エンジニアリングサービス

※1 株式会社ステイドを関係会社から除外したことにより、同社の取扱い商品等を削除しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

前第1四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年6月30日)
売上高	20,309,832
売上原価	16,766,025
売上総利益	3,543,807
販売費及び一般管理費	1,436,221
営業利益	2,107,587
営業外収益	
受取利息	2,917
受取配当金	7,453
生命保険返戻金	4
販売手数料収入	25,100
持分法による投資利益	1,458
その他	3,595
営業外収益合計	40,527
営業外費用	
支払利息	52,737
手形売却損	11,888
その他	2,484
営業外費用合計	67,109
経常利益	2,081,005
特別利益	
固定資産売却益	2,411
貸倒引当金戻入益	19,867
保証債務戻入益	3,209
特別利益合計	25,487
特別損失	
固定資産売却損	1,272
投資有価証券評価損	7,003
特別損失合計	8,275
税金等調整前四半期純利益	2,098,217
法人税、住民税及び事業税	708,096
法人税等調整額	158,647
小計	866,744
少数株主利益	961
四半期純利益	1,230,512

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月 1日 至 平成19年6月30日)
区 分	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,098,217
減価償却費	47,069
のれん償却額	10,568
貸倒引当金の増減額(△は減)	5,370
賞与引当金の増減額(△は減)	△204,174
退職給付引当金の増減額(△は減)	△73,572
受取利息及び受取配当金	△10,371
支払利息及び手形売却損	64,625
持分法による投資利益	△1,458
投資有価証券評価損	7,003
有形固定資産売却益	△2,411
有形固定資産売却損	1,272
その他営業外収益	△28,698
その他営業外費用	2,484
売上債権の増減額(△は増)	△3,845,469
たな卸資産の増減額(△は増)	△1,871,387
その他資産の増減額(△は増)	15,058
仕入債務の増減額(△は減)	6,407,288
未払消費税の増減額(△は減)	△75,536
その他負債の増減額(△は減)	44,312
小 計	2,590,191
利息及び配当金の受取額	12,375
利息の支払額	△47,205
手形売却による支払額	△11,888
その他営業外の収入	28,698
その他営業外の支出	△2,484
法人税等の支払額	△1,786,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,040
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△38,184
有価証券の売却による収入	38,282
有形固定資産の取得による支出	△140,284
有形固定資産の売却による収入	10,480
投資有価証券の取得による支出	△2,199
貸付金の回収による収入	173
その他の投資活動による収入	23,883
その他の投資活動による支出	△81,925
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,020,000
短期借入金の返済による支出	△115,078
長期借入金の返済による支出	△118,770
親会社による配当金の支払額	△254,041
少数株主への配当金の支払額	△1,235
財務活動によるキャッシュ・フロー	530,876
現金及び現金同等物に係る換算差額	△30
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	1,124,110
現金及び現金同等物の期首残高	1,857,054
現金及び現金同等物の期末残高	2,981,164